

音楽の再生装置で音域を3つに分ける場合の帯域と分割周波数

1. 低音域 (Bass)
2. 中音域 (Midrange)
3. 高音域 (Treble)

分割周波数の具体例

1. 低音域から中音域への分割 (クロスオーバー) 周波数

一般的な分割周波数は 80Hz~250Hz。

多くの場合、80Hz から 100Hz 付近でサブウーファー (低音域) からミッドレンジ (中音域) に分割します。これにより、深い低音がサブウーファーに任せられ、中音域以上がメインスピーカーに引き継がれます。

2. 中音域から高音域への分割 (クロスオーバー) 周波数

一般的な分割周波数は 2000Hz~5000Hz。

多くの場合、2000Hz から 4000Hz 付近でミッドレンジ (中音域) からツイーター (高音域) に分割されます。この範囲は人間の声や多くの楽器音が含まれるため、クリアな音質を保つために重要です。

具体的な分割周波数の適用範囲

低音域と中音域の分割周波数：80Hz~100Hz

中音域と高音域の分割周波数：2000Hz~4000Hz

受持帯域のクリズラボ案

サブウーファー：20Hz~100Hz

ミッドレンジ：100Hz~3000Hz

ツイーター：3000Hz~20kHz